

報道関係者各位

日本の有機野菜はわずか0.5% 更に希少な安心安全にこだわった自然栽培野菜をお届け 「固定種・在来種」に特化した野菜の通販サイト 「翔栄ファーム DELI」をオープン、宅配サービスを9月より開始 ～農薬・化学肥料・遺伝子組み換え不使用をポリシーに～

オフィスのデザイン・施工、再生可能エネルギー発電設備の設計・施工や安心安全にこだわった食の店舗運営事業などを多角的に展開する、株式会社翔栄クリエイト（本社：東京都新宿区 代表取締役：宇佐神 慎）は、2019年9月1日から、より多くの方に自社栽培の野菜をお届けすべく、野菜宅配のECサイト「翔栄ファーム DELI」をオープンいたしました。

当社は2018年よりアグリ事業部を設立し、「翔栄ファーム」として農業事業に取組んでいます。「翔栄ファーム」では、「安心安全な食の情報提供」「自然農法の野菜の提供」「自家採種により、絶滅危機の固定種・在来種の保守と、幾世代にも継続可能な営農」を目指しております。

「翔栄ファーム DELI」は、栽培期間中の農薬・化学肥料不使用（以下「無農薬無化学肥料」といいます。）、非遺伝子組み換え、かつ固定種と在来種のみを取り扱う、自社圃場栽培による野菜の自社通販サイトで、現在のところ、国内では唯一となります（2019年8月、当社調べ）。



■自然栽培で人にも土地にも優しい農業を展開

農林水産省が平成31年にまとめた「有機農業をめぐる事情（※1）」によれば、日本国内の耕作面積のうち、いわゆる有機野菜の割合はわずかに0.5%しかありません。実に99.5%が、農薬や化学肥料を利用した慣行農業であるのが現状です。更に、無農薬・無化学肥料、非遺伝子組換え、かつ固定種・在来種の野菜を入手するのは私たちの日常ではとても困難な実情があります。

■スーパーではほとんど手に入らない野菜を

当社アグリ事業部では、安心安全な作物にこだわり、栽培期間中の無農薬・無化学肥料・非遺伝子組み換えはもちろん「F1種（雑種第一代・一代交配



種）（※3）」も使用しない「固定種・在来種（※2）」のみの栽培を行っています。現在流通するほとんどの野菜はF1種による作物で、同規格・大量生産に向いており、「雑種強勢」によって目的の性質を持たせることができ、低コストのため重宝されますが、一方で「雄性不稔株（不妊植物）」がほとんどであることから、安全性への不安も抱えています。

栽培した作物から種を採取し、翌年の栽培に繋げていく、固定種・在来種の野菜しかなかった昭和30年代までは当たり前だった「土地にも、人の身体にも合う作物」の「種を繋いでいく持続可能な農業」。いまでは絶滅してしまった種もあり、固定種・在来種は大変貴重なものとなりました。

■安心安全なお野菜を、季節にあわせて

そんな「安心安全」にこだわった自社圃場で栽培した作物を、ご家庭にお届けするのが「翔栄ファーム DELI」です。少数の店舗で以前より販売を行っておりましたが、より広いお客様に提供すべく、専用サイトを開設。宅配サービスを開始いたしました。龍ヶ崎市と前橋市の自社圃場で生産する、その時々の旬なお野菜をセレクトし、龍ヶ崎市に構えるセンターから直接お届けしています。今後は岐阜県美濃加茂市などの圃場の拡大も予定しています。



自然栽培のため時期によりお送りできる作物が異なりますが、季節ごとの本来の野菜が楽しめるのが特徴です。ご家庭での使用に適した量をセットにしてご用意しています。この7~8月には北海道を原産とする固定種じゃがいも「きたあかり」の他、パッローネ（ズッキーニ）や銀泉まくわ瓜（マクワウリ）などを出荷しました。

●宅配サービスメニューの一例（税込価格）

- ・旬のお野菜 お試しセット 1,200円 ※送料無料
- ・季節のお野菜セット 3~5名用 2,000円
- ・固定種じゃがいも「でじま」4kg セット 1,800円

■お客様の声

「野菜が本来の味を出しており、朝も早く起きることができました」

「ここまで美味しい無農薬野菜は初めてです」

「リピートしやすい価格というものがあると思います。この価格でしたら継続できます」

自然栽培を続けていくことには、生育不良や病害虫、不揃いな見た目、不安定的な収穫量など、多くのリスクがあります。非常に難しい栽培へのチャレンジですが、安心安全な食の提供は、日本人の健康のためであるのはもちろんのこと、日本の農業の将来に繋がる大切なチャレンジだと考えています。

※1

参考 農林水産省「有機農業をめぐる事情」

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/attach/pdf/index-68.pdf>

※2

固定種： 品種の系統を守るため選抜した野菜の種を取り、その種を蒔いて育てた中からさらに一番よいものを選んでまた採種する、といったことを何代も繰り返して受け継がれてきたものです。種を採って毎年再生産しつづけられます。昭和30年代頃まではほとんどの野菜が固定種でした。

在来種： 固定種の一種で、その地域の気候や風土に合わせて適応していった野菜

※3

人為的に別系統の野菜を掛け合わせて種を作ると、一世代目の時だけ雑種強勢によって、両親の優性形質だけが表出します。F1種は野菜の成長が早く収穫量も増大、形や大きさも揃うため、大量生産にうってつけの種です。ただ、雑種強勢は一代限り。農家は毎年種を買わなければなりません。

また、意図しない受粉を避けるためあらかじめ除雄（雄しべを取る）を行います。ただ、効率性のため、多くの場合は「雄性不稔株（ミトコンドリア異常による花粉を作れない株で不妊植物とも呼ばれます）」が作られます。これは自然界でもごく稀に存在しますが、ほとんどの場合、人工的に作られています。

●EC サイトの概要

名称: 翔栄ファーム DELI
開設日: 2019 年 9 月 1 日
URL: <https://syouei-farmdeli.net/>
特徴: 安心安全野菜の宅配サービス
栽培期間中、農薬・化学肥料・遺伝子組み換え不使用
固定種・在来種 (F1 種でない)
問い合わせ: info.ag@syouei.net



【会社概要】

会社名: 株式会社翔栄クリエイト
代表: 代表取締役 宇佐神 慎 (うさみ まこと)
本社: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-8-1 新宿ビルディング 1 階
URL: <https://syouei-corp.net/>
TEL: 03-6894-2211
設立: 1997 年 8 月
資本金: 1 億円
従業員数: 100 名 (グループ全体)
事業内容
・太陽光・バイオマス・風力発電所の設計施工 syouei-ce.net
・電気工事設計施工・建築設計施工 syouei-e.net
・業績向上を目的としたオフィス空間創り syouei.net
・経営陣向け Web 活用研修・企業ブランディング webtan.jp
・固定種在来種の種による無農薬無化学肥料の露地栽培、畜産養鶏等
syouei-farm.net
・安心安全にこだわった食の店舗「Be-set Plaza」運営 beset-plaza.net
・メディカルプライベートジム「Be-set Fit」運営 347029.com
・水素関連機器並びに災害対策ソリューションの企画・開発・販売 313599.net
・危機管理に特化したメディアの企画運営および通販事業
・再エネや自然食品などあらゆる海外ビジネスの展開

〈プレスリリースに関するお問い合わせ先〉

翔栄クリエイト 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail : pr@netamoto.co.jp
担当: 伊藤 (携帯: 080-3711-6561) 杉村 (携帯: 070-1389-0175)

【参考資料】

| | 慣行農法 | 有機栽培 | 当社が挑戦する自然栽培 |
|-------------------------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農薬の使用 | ○ | △ 一部の認められた農薬のみ、量・頻度・期間にルール。 | ✗ 全ての農薬不使用 |
| 化学肥料／堆肥の使用 | ○ | △ 植物性・動物性の有機堆肥を使用する場合がある。 | △ 化学肥料は一切不使用。有機堆肥についても遺伝子組み換え飼料や抗生物質不使用等の確認が取れないものは不使用。 |
| 種 / 採種 (固定種・在来種) (F1 種) | 農家の方針による。 | 農家の方針による。 | 固定種・在来種を栽培。また自家採種を行い、次世代に繋いでいきます。 |
| 見た目の良さ | ◎ | △ | △ |
| 病害虫による被害 | 農薬散布など被害を防ぐ | 虫食いや生育不良のリスク | 虫食いや生育不良のリスク |
| 収穫量 | ◎ | △ | △ |
| 価格の安さ | ◎ | △ | △ |
| まとめ | 大量生産を前提とした、農薬・化学肥料・種利用によって、安定的かつ見た目の良い作物ができる。価格も安く抑えることができる。 | 農薬・化学肥料を極力使用しない栽培方法。反面、虫食いや生育不良、安定的な収穫量などに課題もある。 中でも「有機 JAS」は、第三者機関による公的認証で、「有機 / オーガニック」と表記できるのは有機 JAS 認証を得たもののみ。 | 農薬・化学肥料、添加物一切不使用、固定種・在来種を使用し、安心安全な作物つくりを目指しています。 反面、病害虫・生育不良・不揃いな見た目、安定的な収穫量などに課題があり、非常に手間がかかる。 |